

地理歴史・公民	
1	この教科のねらい
	社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会において、主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者になるために必要な力を育成します。
2	科目の紹介と学習内容
	「地理総合」 - 世界の生活文化や防災、地域や地球的課題への取組を地図や地理情報システムを用いて学びます。 「地理探究」 - 世界の諸地域の地域的特色や課題を、系統地理的、地誌的に学びます。 「歴史総合」 - 近現代の歴史について、世界との中の日本という視点から学びます。 「日本史探究」 - 日本の歴史について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に学びます。 「地域研究」(学校設定科目) - 地域について深く学び、より良い地域の在り方を探究する活動を通して、総合的な学力と科学的思考力を養います。 「公共」 - 現代の様々な課題について考え、選択・判断するための概念や理論について学びます。 「政治・経済」 - 現実社会の課題解決に向けて、政治・経済に関する概念や理論などについて学びます。
3	授業の特色
	社会人として必要な知識・技能の習得を目指します。それらを生かして、新聞などの諸資料を活用しながら、思考力・判断力・表現力を養い、積極的に社会に関わっていく態度を育成します。社会で必要な知識を学びつつ、現代社会の課題に関心を持ち、より良い社会の実現に向けて考えを深めていきます。グループ活動も積極的に行います。
4	勉強方法
	基本的事項を押さえながら、歴史上の出来事や現代社会の問題がなぜ起こり、どのように移っていくか理解することが大切です。歴史と現代社会との関連を読み解いたり、これからどのような社会を築いていきたいか考えたりしていくと、この教科の面白さが分かってきます。
5	評価の観点
	【知識・技能】定期考査、ノート、課題レポート 【思考・判断・表現】定期考査、授業中の態度・発表、ノート、課題レポート 【主体的に学習に取り組む態度】授業中の態度・発表、ノート、課題レポート